

答え合わせ・解説

問1	答え 3 園芸農業	園芸農業とは、果樹や野菜、花きなどを栽培する農業形態です。ケニアでは特にバラなどの切り花の輸出が盛んで、ヨーロッパの主要な供給源となっています。空輸技術の向上や冷房施設など流通網の発達により、鮮度を保ったまま市場へ届けことが可能になりました。
問2	答え 3 南部アフリカ	南アフリカ共和国やボツワナなどを中心とするこの地域は、世界のダイヤモンド供給の重要な拠点となっています。これらの国々では、鉱業が国家経済の柱となっており、得られた収益をインフラ整備や教育、社会保障などに活用する動きも見られます。
問3	答え 1 アブジャ	アブジャは国のほぼ中央に位置する内陸都市として計画的に建設されました。特定の民族や宗教の影響を避け、国全体の調和と統合を象徴する首都として機能することを目指しました。インフラ整備が進み、現在では政治の中心として都市化が急速に進展しています。
問4	答え 2 アスワンハイダム	アスワンハイダムは、1960年代に建設された巨大な多目的ダムです。このダムにより、ナイル川の水量をコントロールできるようになり、エジプト全土への農業用水の安定供給と、工業化に必要な膨大な電力供給が可能になりました。
問5	答え 2 砂漠気候	砂漠気候は、年間の降水量が極端に少なく、昼夜の寒暖差が非常に大きいのが特徴です。水が不足するため、植物の生育には厳しい環境であり、人々はオアシスを中心に集落を形成してきました。
問6	答え 1 ナイロビ	標高約1700メートルの高地に位置するナイロビは、ケニアの首都として政治・経済の中心機能を担っています。アフリカ大陸において、国連機関である国連人間居住計画（UN-Habitat）の本部が置かれている唯一の都市として、国際的な注目度も高いです。
問7	答え 4 雨季	雨季は、湿った空気が流れ込み、まとまった降水量がある季節です。この期間に植物は急激に成長し、草が茂ります。一方、乾季には乾燥した風が吹き、植物の生育が止まるなどの特徴があります。
問8	答え 1 アフリカ連合	アフリカ連合（AU）は、アフリカ大陸のほぼすべての国が加盟する地域協力機構です。主な目的は、大陸内の紛争解決、民主主義の推進、そして加盟国間の経済協力を進めることです。本部がエチオピアに置かれ、アフリカの声を国際社会に届ける重要な役割を担っています。
問9	答え 4 アパルトヘイト	アパルトヘイトは、「分離・隔離」を意味する言葉です。居住地を人種ごとに分けたり、公共施設や学校を別々にしたりするなど、あらゆる面で黒人を差別する政策でした。これは国際社会から強く非難され、経済制裁などの対象となりました。
問10	答え 1 熱帯雨林	熱帯雨林気候は、乾季がほとんどなく一年中高温多雨なのが特徴です。コンゴ盆地にはこの気候によって、非常に広大で複雑な構造を持つ熱帯雨林が広がっており、多様な生物が生息する「地球の肺」とも呼ばれる貴重な生態系を維持しています。
問11	答え 1 スコール	スコールは夕方などに突然降り出し、激しい勢いで雨を降らせますが、短時間で止むことがほとんどです。これにより、大地は冷却され、再び太陽が顔を出すこともあります。
問12	答え 2 輸出用作物	輸出用作物は、カカオ、コーヒー、茶、綿花などが代表的です。これらの生産は、現地の自給自足的な農業とは異なり、国際市場での売却を目的とした「商品作物」として発達しました。
問13	答え 4 疎林	疎林は、木々の間隔が広く、地面に日光が届きやすいため、その下には背の高い草が広がります。このような景観はサバナと呼ばれ、多くの草食動物が生息する環境にもなっています。
問14	答え 4 ネルソン・マンデラ	ネルソン・マンデラは、この不平等な制度に反対する運動を指導し、長期間にわたり投獄されました。しかし、屈することなく平和的な対話を呼びかけ、国際的な批判と国内の抵抗運動を背景に、ついにアパルトヘイトの撤廃を実現しました。
問15	答え 2 カイロ	カイロはエジプトの政治・経済・文化の中心地であり、アフリカ大陸でも最大級の人口を抱える巨大都市です。周辺には古代エジプトの象徴であるピラミッドやスフィンクスなどの世界遺産が点在しており、歴史的な重要性と近代的な都市機能が共存している点が大きな特徴です。